

上田みほ NEWS

すべての世代が輝く街に！

全力疾走！！

市政報告

Vol.

3

2020.1

《上田みほのプロフィール》

S. 44 年 2 月 生まれ

坪井小・古和釜中・船橋芝山高卒業

創価女子短期大学卒業

民間企業経理部門勤務

介護福祉士として介護施設勤務

夫・大学生の息子2人の4人家族



発行者：公明党 船橋市議会議員 上田みほ
船橋市小室町 3060-3-407

頂いたお声から実現しました！



八木が谷1丁目マンホール蓋新調



大穴北2丁目注意喚起看板設置

市政についてお気軽に
お声をお寄せ下さい

上田 みほ

TEL：080-3458-8470

FAX：047-457-8470

市役所

党控室：047-436-3032

ホームページで
ブログ公開中



みやぎ台付近 県道鎌ヶ谷松戸線
横断歩道・停止線の引き直

仲村ひであき県議会議員との連携で実現。
公明党のネットワークの力です。



国道464号⇄鈴身町方面の市道の側溝清掃

台風の後、漏水が止まらなかった箇所。
凍結の危険が回避されました。

緩和ケアについて

質問

平成30年の診療報酬改定で保険適用となった末期心不全の緩和ケアは医療センターでは行われているか。

答弁

現在は行っていないが、さまざまな課題を解決しながら、今後導入していきたい。

地域包括ケアシステムの構築

質問

高齢化が急激に進む中、生活支援体制の整備という大切な役割を担う「生活支援コーディネーター」への市のサポート体制について伺う。

答弁

市職員が可能な限り地域に出向き、よりきめ細やかにサポートしていきたい。

聴覚障がい者の活躍を支援

質問

近隣市でも市職員への手話研修が取り入れられるようになった昨今、本市では実施の考えはあるか伺う。

答弁

聴覚障がい者とのコミュニケーション時の留意点、簡単な挨拶などの研修は行っている。手話研修については庁舎内需要や他市の状況をみながら福祉部局とも連携し研究したい。



船橋市の取り組み

日本は、諸外国に例をみないスピードで高齢化が進んでいます。このため、厚生労働省は、2025年をめどに高齢者の尊厳の保持と自立生活を目的とした地域の包括的な支援・サービス提供体制(地域包括ケアシステム)の構築を推進しています。

船橋市においても、高齢になっても住み慣れた地域でいつまでも元気にいきいきと安心して暮らせるまちを目指し地域包括ケアシステムの構築を推進しています。

私も皆でつくっていくこの船橋の「地域包括ケアシステム」を後押しして参りたいと思います。



船橋市のホームページからも小冊子がダウンロードできます。「まちづくり出前講座」も実施中です。